

Helicobacter cinaedi 感染症に関する研究について

当院では、患者さんから採取された検体より分離・検出された菌 (*Helicobacter cinaedi* : ヘリコバクター・シネディ) について国家公務員共済組合連合会虎の門病院と共同研究を行っています。当院の役割は、菌株の基礎的な解析を行うことです。

【研究課題名】

Helicobacter cinaedi 感染症に関する研究 (多施設共同後ろ向き研究 審査番号 11633)

【研究機関名及び本学の研究責任者氏名】

この研究が行われる研究機関と研究責任者は次に示すとおりです。

研究機関 東京大学大学院医学系研究科 臨床病態検査医学・東京大学医学部 感染制御部

研究責任者 矢富 裕 検査部部長 臨床病態検査医学教授

担当業務：菌株の解析

【共同研究機関】

国家公務員共済組合連合会虎の門病院 (主任研究施設)

国家公務員共済組合連合会虎の門病院分院

主任研究者：国家公務員共済組合連合会虎の門病院 臨床感染症科 米山 彰子

担当業務：データ収集・匿名化・データ解析

【研究期間】

本研究の承認から 2022 年 5 月 31 日まで

【対象となる方】

2009 年 3 月 1 日から 2016 年 12 月 31 日までの間に虎の門病院または虎の門病院分院に入院または通院した方の中で *Helicobacter cinaedi* 菌の感染症にかかり治療を受けた方。

【研究の意義・目的】

近年、血液培養から *Helicobacter cinaedi* と呼ばれる細菌がしばしば検出されることが認知されてきました。しかしながら、現在のところ感染経路や治療方法など依然として明らかになっていないことが多い状態です。これらを明らかにすることで、今後同様の疾患に罹患された患者さんの治療に役立つ可能性があります。

【研究の方法】

この研究は、東京大学医学部倫理委員会、国家公務員共済組合連合会虎の門病院、国家公務員共済組合連合会虎の門病院分院の承認を受け、東京大学大学院医学系研究科・医学部長の許可を受けて実施するものです。これまでの診療でカルテに記録されている血液検査や尿検査結果、画像検査、検出された菌に関するデータなどを収集して行う研究です。特に患者さんに新たにご負担いただくことはありません

【個人情報の保護】

この研究に関わって収集される試料や情報・データ等は、外部に漏えいすることのないよう、慎重に取り扱う必要があります。

当院の役割は菌株の解析のみであり、東大病院通院中の患者さんの試料や情報・データ等が他院に持ち出されることはありません。

研究結果は、個人が特定出来ない形式で学会等で発表されます。収集したデータは厳重な管理のもと、研究終了後5年間保存されます。なお研究データを統計データとしてまとめたものについてはお問い合わせがあれば開示いたしますので下記までご連絡ください。ご不明な点がありましたら主治医または研究事務局へお尋ねください。

この研究に関する費用は、財団法人 沖中記念成人病研究所 研究助成金（研究者名：荒岡秀樹 研究課題名：*Helicobacter cinaedi*（ヘリコバクター・シネディ）の感染経路と薬剤感受性に関する研究）と東京大学医学部感染制御学研究室の運営費から支出されています。本研究に関して、開示すべき利益相反関係はありません。尚、あなたへの謝金はございません。

2017年 9月

【問い合わせ先】

研究責任者：矢富 裕

連絡担当者：荒岡 秀樹

〒113-0033 東京都文京区本郷 7-3-1

東京大学大学院医学系研究科 検査部

Tel: 03-3815-5411 , 荒岡 秀樹 (内線 30560)

Eメールでのお問い合わせ： h-araoka@umin.ac.jp